



園長だより (10)

No.14 R6.7.8(Mon)

今週で、いよいよ一学期も終わりますね。

入園・進級をドキドキで迎えた4月！早いもので4ヶ月が経ちました。

各学年では...

うめ組では

うめ組さんは随時、誕生日を迎えて入園して間もない子に、ちよとだけ先輩の子が「よし、よし。」な〜んで、頭を撫でて、ちゃんと自分で、まだまだ精一杯の力を発揮するのにも...

もも組では

もも組さんは登園して来た子の所に、同じクラスの子が数人「おはよう」と掛け寄り、そこに笑顔の輪が出来ていたり...

さくら組では

さくら組さんは自由遊びの時に、廃材を使って製作をしようと、廃材を提供した時に、大人気で手に出来なかった子が泣けてしまっていると、何も言わずに自分の分を差し出してくれる、思いやり溢れる場面があったり。

3.1組では

3.1組さんはお泊り保育を直前に控え、先生がその話題を口にすると、スッと静かになり、先生の方に注目して耳を傾けられたり、「長い針が〇〇になったら、片づけの時間」と時計を示すと、「もう少し遊べるね。」「あ、時間じゃ！片づけだよ〜」と、子ども達同士で声を掛け合えるなど、自主性の大きな成長を実感します。

即座には

いつも思うのは、心の成長って形に表われず、なかなか気づきにくいと思うんです。でも子ども達は園という社会の中に身を置き生活する中で、一日一日のあらゆる経験を糧に、しっかり成長しているんですね！

4月のスタートの頃を思い出して頂き、出来る様になった事は勿論ですが、心の成長にも視点を向け、こんな事も！とお子様の成長を再認識し、「是非」一学期も頑張ったね」と口に出して、たくさんたくさん褒めてあげて下さいね！その時間自体が、きっと親子で心を通い合わせる温かなひと時となっていくのではと思います。



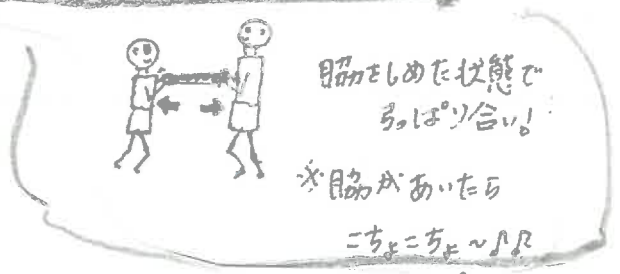
そぞろ 長い夏休み、是非親子で！

朝起きてから夜寝るまでに、ついついお母様が手を出してしまっている事、ありませんか？「やってあげる事」は大人は手取り早く楽ですが、決して子どもの為にはなりません。じっくり見守ってあげ、親子で、「お着替え競争」「お片付け競争」をするなど、何でもゲーム感覚を取り入れて、子どもと一緒にやってみて下さいね！

ママごとやブロックなど、日常の遊びも、時の余裕を利用して、たまには親子で一緒に遊んでみて... 童心にかえり、子どもと遊びを共にし、「楽しい」「嬉しい」を共有する事は、親も子どももかけがえのない時間になると思います！

お母さんも着替え、やりませ

☆ * 新聞棒 / を使って... ① 綱引き



* 親子で馬跳び



新聞紙1枚あれば、色々遊べるものですね。
夏休み、「時の余裕」を活用して、お子様と「親子の時間」
を楽しんで下さいね!!
夏休み、元気に過ごして下さい!!

